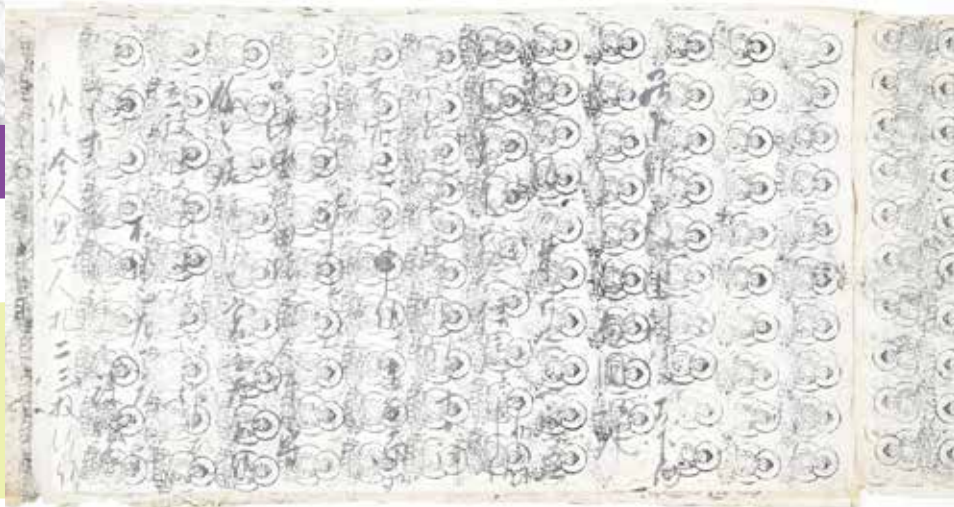


特別展示

大通寺像内納入文書の世界



隆政書状

2027 1.22^金 → 3.22^{月・祝}

- 開館時間 9時～16時30分（入館は16時まで）
- 会場 金沢文庫展示室 1F
- 観覧料 特別展観覧料に含む
- 主催 神奈川県立金沢文庫
- 協力 雲龍山智勝院大通寺
東京大学史料編纂所 日本古文書学会
大阪市教育委員会 横浜市金沢区役所



歴史的発見！源平合戦期の貴重な史料

重要文化財
木造阿弥陀如来立像
像内納入文書
取り出し時の像内の様子
（大阪市教育委員会提供）



重要文化財
木造阿弥陀如来立像 大阪府・大通寺

県立金沢文庫では、
国指定重要文化財「木造阿弥陀如来立像 附 阿弥陀如来印仏（八十一通）」（大阪市天王寺区・大通寺蔵）の寄託を受けています。片面または両面に印仏と呼ばれる仏像のスタンプが押され、阿弥陀如来立像の像内に納められていた文書群です。このたび、本像内納入文書が治承・寿永内乱（源平合戦）期の歴史を考える上で重要な史料群であることが明らかとなりました。

この成果を『金沢文庫研究』356号にて公開したところ、産経新聞、NHKニュース、朝日新聞「天声人語」などにて報道され、大きな反響を呼びました。

みなさまの熱いリクエストにお応えて、金沢文庫寄託「大通寺所蔵重文阿弥陀如来立像像内納入文書」の特集展示を開催することになりました。ぜひ最新の学術成果を間近でおたのしみいただけましたら幸いです。

関連イベントも開催予定です。乞うご期待！

※本特別展示は2024・2025年度東京大学史料編纂所一般共同研究「AI技術を用いた像内納入文書の研究資源化および史料学的研究」の成果の一部です。

【同時開催】特別展 禅籍の精華 一両足院の学問

会 期：令和9年1月22日（金）～3月22日（月・祝）

開館時間：9時～16時30分（入館は16時まで）

休 館 日：毎週月曜日（3月22日（月・祝）は開館）、
2月12日（金）、24日（水）

観 覧 料：一般 600円（500円）20歳未満・学生 500円（400円）
65歳以上 200円（100円）高校生 100円

中学生以下・障がい者の方は無料 ※（ ）は20名以上の団体料金

会 場：神奈川県立金沢文庫 2階展示室